

地球温暖化対策計画に記載した事項の実施状況

実施期間		令和 2 年度					
温室効果ガスの排出の抑制等のために実施した措置の内容		<ul style="list-style-type: none"> 硫酸L-2第4熱交換器更新により圧力損失の低減を図り、冷却空気ファン電力使用量を削減した。 所内各工場の冷却水ポンプの更新を行い、電力使用量を削減した。 所内各工場の空調機の更新および照明のLED化を行い、電力使用量を削減した。 					
温室効果ガスの吸収等	温室効果ガスの吸収等	区 分			実施年度 (令和 2 年度)		
					二酸化炭素換算 (t)		
		<input type="checkbox"/> 森林の整備等			t-CO ₂		
		<input type="checkbox"/> 経済的手法の活用			t-CO ₂		
		グリーン電力証書の購入			t-CO ₂		
		グリーン熱証書の購入			t-CO ₂		
		オフセット・クレジットの購入			t-CO ₂		
		国内クレジットの購入			t-CO ₂		
	J-クレジットの購入			t-CO ₂			
	合 計			① t-CO ₂			
温室効果ガスの排出の抑制の量の削減実績	温室効果ガスの排出の抑制	区 分	基準年度 (令和 1 年度)	目標年度 (令和 4 年度)	対基準 年度比 (%)	実施年度 (令和 2 年度)	対基準 年度比 (%)
		温室効果ガス 排出量	(二酸化炭素換算 (t))② 288,013 t-CO ₂	(二酸化炭素換算 (t)) 281,824 t-CO ₂	97.9	(二酸化炭素換算 (t))③ 246,791 t-CO ₂	85.7
		<input checked="" type="checkbox"/> 差引排出量 A	(二酸化炭素換算 (t))② 288,013 t-CO ₂	(二酸化炭素換算 (t)) 281,824 t-CO ₂	97.9	(二酸化炭素換算 (t))③-① 246,791 t-CO ₂	85.7
		<input type="checkbox"/> 原単位排出 量 A/B					
		温室効果ガス排 出量と密接な関 係を持つ値 B					
排出量等の 増減理由	令和2年度は操業が順調に推移したため、各種燃料（特に重油・一般炭）および電力ともに使用量が令和元年度に比べて減少したために、総排出量が減少した。						
特記事項	・ 森林保全活動として、社有地において1.0haの植栽を実施した。						

(注)

1 「基準年度」欄及び「目標年度」欄には、地球温暖化対策計画書（当該計画書を変更した場合にあっては、変更後の地球温暖化対策計画書）に記入した数値を転記すること。

2 「温室効果ガスの吸収等」欄については、これらの措置を実施したときは該当する□にレ印を記入し、「二酸化炭素換算 (t)」欄に値を記入すること。

3 「増減理由」欄については、実施年度の数値が基準年度の数値よりも増加・減少した理由（計画期間の最終年度に係る報告にあっては、削減目標が達成できた・達成できなかった理由を含む。）を記入すること。

4 「特記事項」欄には、「温室効果ガスの排出の抑制等のために実施した措置の内容」欄に記入したもののほかに、地球温暖化の防止のために取り組んだこと等を記入すること。